



アルカイクホール・オクト開館25周年記念／第319回サロンコンサート

古澤 巖

～品川カルテット

ヴァイオリニスト古澤巖プロデュース公演

人気トリオTSUKEMENのメンバーTAIRIKUがアルカイクホールに再登場!

古澤巖(ヴァイオリン)、TAIRIKU(ヴィオラ)、福田悠一郎(ヴァイオリン)、高木慶太(チェロ)の4人による品川カルテット(弦楽四重奏)の演奏をお楽しみください。

出演

古澤巖(ヴァイオリン)
TAIRIKU(ヴィオラ)
福田悠一郎(ヴァイオリン)
高木慶太(チェロ)

プログラム予定

ロベルト・ディ・マリーノ: カルテット曲集
シューベルト: 死と乙女
モーツァルト作品 ほか

2019年 **2/23** アルカイクホール・ミニ
(土) 14:00 / 18:00

入場料(全席指定) 5,500円(5,000円) ※(1)ホールメイト料金 当日は500円増し
※中学生以下入場不可

○メイト先行: 11月23日(金) ホールプレイガイドのみ
○一般発売: 11月25日(日) 9:00～発売開始

◆主催: 公益財団法人 尼崎市文化振興財団

お問い合わせ

尼崎市総合文化センター あましんアルカイクホール <http://www.archaic.or.jp/>
〒660-0881 尼崎市昭和通2-7-16 ☎06-6487-0910

チケット取扱い

ホールプレイガイド...06-6487-0810 <http://www.archaic.or.jp/> イープラス...<http://www.eplus.jp/>
チケットぴあ...0570-02-9999 (Pコード135-185) ローソンチケット...0570-064-006 (Lコード53338)

尼崎市総合文化センター

第319回サロンコンサート

古澤巖 品川カルテット

ヴァイオリニスト古澤巖プロデュース公演。
人気トリオTSUKEMENのメンバー TAIRIKUがアルカイック
2度目の登場。
古澤巖(ヴァイオリン)、TAIRIKU(ヴァイオリン)、福田悠一(ヴァ
イオリン)、高木重文(チェロ)による品川カルテットが豪華四重
奏の演奏をお楽しみください。

2/23 ⑤ 14:00 / 18:00
アルカイックホール・ミニ
指定席 一般: 5,500円 ④ 当日500円増。



福田悠一
(ヴァイオリン)

古澤巖
(ヴァイオリン)

TAIRIKU
(ヴァイオリン)

高木重文
(チェロ)



アンコール

Margarita

Moon River

Salon Concert No.319

古澤巖 ~品川カルテット



2019 2/23 Start 14:00 / 18:00
アルカイックホール ミニ

主催：公益財団法人尼崎市文化振興財団

PROGRAM
プログラム

Tango Trentino (ロベルト・ディ・マリーノ)
Arabesque (ロベルト・ディ・マリーノ)
Jasmine (ロベルト・ディ・マリーノ)
スケルツォ～菊の花 (ジャコモ・プッチーニ)
The Tea House (ロベルト・ディ・マリーノ)
四重奏 in Gより (ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト)
Side to Side (ロベルト・ディ・マリーノ)

— 休憩 —

シューベルト：弦楽四重奏曲第14番 二短調 D810「死と乙女」

- I. Allegro
- II. Andante con moto
- III. Scherzo: Allegro - Trio
- IV. Presto - Prestissimo

PROFILE プロフィール



古澤 巖 Iwao Furusawa, Violin

1979年日本音楽コンクール第1位受賞。在学中桐朋学園大で3年間ヴェーグのマスタークラスを受講。82年首席卒業の夏、小澤征爾にボストン響のタングルウッド音楽祭に招かれ、2カ月間学生オケのコンサートマスター及び室内楽をクラズナー（ベルク協奏曲を連呈された）に師事。2年間の文化庁給費留学生としてロザンドの勧めでフィラデルフィアのカーチス音楽院（全員奨学生）に編入（年齢制限オーバーの為）。バーンスタイン、チェリビダッケ等と演奏、素晴らしい講義に明け暮れる。この頃より夏はチューリッヒでミルシタインに、フランスでギトリスに習い始める。84年イタリアアパドコンクール優勝。85年春バームビーチ・コンクールでピオラのポール・コレッティの名演に触れ、彼の助言によりその春カーチスを卒業直後ザルツブルクのモーツァルテウム音楽院ヴェーグクラスに入学（85-87年）。86年夏、木曾福島音楽祭で葉加瀬太郎に出会い新しいステージ創りを始め現在に至る。今までに、ヨーヨーマ、グラッペリ、ブレトニョフ、アサド兄弟、ペーターダム、高橋悠治、アイススケートショー等と演奏。

88年より4年間東京都交響楽団の世界ツアーの為、年6回のソリストと月1回コンサートマスターを兼任。89年「カフェグレコ」CM、93年「ピースライト BOX」CM、2017-18年 E テレ「旅するイタリア語」出演。三大バイオリン及びTFC55 メンバー。COCO FARM WINERY 取締役、日向へべす大使、足利舞き大使、テラモス・レーシングチーム所属。18年より洗足学園音大客員教授、19年ブーリア州ワインアンバサダー。

2006年よりHATSに移籍し、品川カルテットは2018年「スウィングン・フーガ」に収録。ツアー7年目を迎えるベルリンフィル・メンバーとの新譜はこの5月に予定している。

（新ファンクラブのご案内）

<https://www.iwaofurusawa.com/>



©Kai Utsugi

福田 悠一郎 Yuichiro Fukuda, Violin

福岡県生まれ。桐朋学園音楽部門に特待生として在学し、首席で卒業。卒業時に皇居・桃華楽堂に於ける御前演奏会に出演。第4回洗足学園ジュニア音楽コンクール小学校の部第1位。第13回日本クラシック音楽コンクール中学校の部全国大会第1位。第59回全日本学生音楽コンクール中学校の部東京大会、全国大会第1位。第21回ABC新人併せて東儀賞、兎束賞、都築学園音楽賞、毎日中学新聞賞を受賞。第21回ABC新人コンサート・オーディション第1位。第9回いしかわミュージックアカデミーにてIMA音楽賞を受賞。これまでに東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、日本センチュリー交響楽団、山形交響楽団、仙台フィルハーモニーなどと共演。軽井沢国際音楽祭、東京・春・音楽祭、宮崎国際音楽祭、北九州国際音楽祭などに出演し、別府アルゲリッチ音楽祭ではコンサートマスターを務めた。これまでに原田幸一郎、ジェラルド・ブーレ、小林さざ野の各氏に師事し、現在、ドイツ・ハノーファー音楽演劇大学に在学し、クリストフ・ヴェグジン氏の元で研鑽を積む。



TAIRIKU, Viola

長野県諏訪市出身。桐朋学園大学音楽部、同大学院修了。

2008年 KENTA(Vn), SUGURU(p) と音楽にエネルギーを与えるユニット「TSUKEMEN」を結成。

2010年3月にキングレコードより発売のアルバム「BASARA」にてメジャーデビュー。現在までアルバム9枚リリース。2018年4月10周年記念アルバム「X」(テン)をリリース、このアルバムを含むオリジナル・アルバム7作がクラシックチャートの1位を獲得している。デビューから500本を超える公演を開催し、現在までに

のべ40万人の観客を動員。LIVEは日本国内だけでなく、ニューヨーク・韓国、ドイツ、ロサンゼルスで敢行。2015年オーストリアのコンサートは国内外から注目を集め、「ウィーン楽友協会 黄金の間大ホール」初のクロスオーバーとしてキャンセル待ち200席を記録し大盛況を収めた。これまでに映画「白ゆき姫殺人事件」に井沢ブラザーズ雅也として映画出演のほか、2018年映画「ゼニガタ」の主題歌&挿入歌を担当。「匿名の音楽会」、「響子の部屋」、「僕らの音楽」などに出演。ライブではヴァイオリンとヴィオラを両方持ち替えて奏でる。

近年では吉澤巖氏と「品川カルテット」並びに東京交響楽団のコンサートマスターの水谷晃氏と「MIZUTANI x TAIRIKU」を結成、コンサート、TV出演、CDを発売など幅広く活動。

2018年9月長野にてヴィオラリサイタル開催 <https://www.tsukemen3.jp>



©志賀 哲

高木 慶太 Keita Takagi, Cello

北海道生まれ。6才よりチェロを始める。桐朋女子高等学校音楽科（共学）及び桐朋学園大学卒業。同大学院大学を経て'07年春ロームミュージックファンデーションの奨学金を得てベルリン芸術大学に留学。第74回日本音楽コンクール・チェロ部門第2位入賞。'01年いしかわミュージックアカデミーにてIMA賞受賞。第1回旭川・ウィーン国際弦楽セミナーにて優秀賞を受賞。ドイツ、ベルリンで開催されたドミニコ・ガブリエリチェロコンクールにて3位位入賞。第106回日演連新人演奏会において札幌交響楽団と、大学院大学在学中に桐朋オーケストラ・アカデミー

と共演。室内楽においては、(財)地域創造アウトリーチ活動の他、カルテット・エクスペローチェ、カルテット・ヒムヌス、品川カルテット、東京チェロアンサンブルのメンバーとして定期的に演奏会を行う。ドイツより帰国後、北海道、東京のコンサートホールでチェロリサイタルを開催。チェロを上原与四郎氏、毛利伯郎氏、岩崎渡氏、マルクス・ニコシュ氏に師事。読売日本交響楽団チェロ奏者。